

《単位互換提供科目詳細》

* 科目 No. 1112

科目概要記入欄

1. 開設大学名	広島経済大学	科目開講 キャンパス	本学		
2. 科目名	正式科目名	外国為替実務			クラス名
	副題	外国為替の醍醐味を実体験してみよう			配当年次
					2
					受入学年
				2年以上	
	旧科目名				
	学問分野	番号	24	名称	商学・経営
	サテライトで開講される科目の科目群			A群	B群
3. 担当教員名	ぬかや ひでき 糠谷 英輝・経営・教授				
4. 単位数	2単位	5. 開講学期	後期		
6. 開講期間 曜日・時間	2020年9月30日(水)～2021年1月13日(水) 水曜日 10:45～12:15				
個別開講日	1回目 9/30	2回目 10/7	3回目 10/14	4回目 10/21	5回目 10/28
	7回目 11/11	8回目 11/18	9回目 11/25	10回目 12/2	11回目 12/9
	13回目 12/23	14回目 1/6	15回目 1/13	16回目 /	試験日 /
7. 基礎知識の有無	2. 「基礎知識を必要としない科目」				
8. 募集人数 (総授業定員)	制限なし (人)	9. 定員超過時の 選考方法	なし		
10. 科目内容・ 授業計画	<p><科目内容> 前期の「外国為替論」を発展させて、外国為替に関する基本的な知識をベースに、より実務的な視点から外国為替を見ていきます。企業における為替リスク対策や管理体制など、外国為替実務に関する一通りの知識を身につけていきます。新興国や企業の動向なども踏まえ、出来るだけ直近の動きを取り上げ、ダイナミックな為替の動き、その影響の大きさを感じ、常に為替相場を意識したくなるような授業にしていきます。毎回、授業の冒頭で、前週の「ドル円相場の動き」を確認し、外国為替に関する理解を深めていきます。また授業の最後に理解度を測る「確認テスト」を実施し、解答を次週の授業の冒頭で解説付きで行います。</p> <p><授業計画> 第1回 講義ガイダンス／第2回 外国為替取引をざっと眺めてみる／第3回 為替相場と経済／第4回 為替相場と企業／第5回 主要通貨の姿～円、ユーロ、豪ドル・NZドル／第6回 主要通貨の姿～人民元とSDR／第7回 新興国の為替制度と通貨危機／第8回 為替相場の変動をどう見るか／第9回 為替ポジションと為替リスク／第10回 為替相場変動リスクの管理体制の構築／第11回 為替相場変動リスクの管理手法／第12回 デリバティブ取引を使う(先物為替取引)／第13回 デリバティブ取引を使う(通貨スワップ取引)／第14回 デリバティブ取引を使う(通貨オプション取引)／第15回 講義全体のレビュー</p>				
11. 試験・評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・定期試験 (65%) ・中間レポート (15%) ・毎回授業終了時の確認テスト、受講態度 (20%) で評価します。 				
12. 別途負担費用	なし				
13. その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中は私語、携帯電話の使用、飲食は厳禁です。他の受講生の迷惑にならない様に十分に留意して下さい。 ・前期「外国為替論」の履修終了者が望ましいですが、重要なポイントに関しては、基礎的な項目に関する説明も行います。「外国為替論」未受講者も受講可能ですが、講義内容で追いつけない箇所が出て来た場合には、自ら勉強するとともに、積極的に質問に来て下さい。 				
14. サテライト科目 の社会人受講について	科目等履修生(単位付与)として受け入れ			可	否
	聴講生(単位認定不要)として受け入れ			可	否